

団体情報	
団体番号	15
団体名	フットサル部
所属人数（前年度）	25人

※この報告書は、学生支援課のHPを通じて学外にも公開されるとともに、サークル棟の継続使用の判断材料として利用されます。

別紙の記入要領を参照の上ご記入ください。

活動報告	活動目的	団体の結成目的や活動の目的・目標などを記載してください。 本部活動は、フットサルを通して部員の技術向上や健康増進を図るとともに、学年を超えた交流や協調性を育むことを目的としている。また、大会で良い結果を残すことを目標に、日々の練習に主体的に取り組み、責任感や継続して努力する力を身につけることを目指して活動している。さらに、小学生を対象としたフットサル教室を実施するなど、スポーツに親しむ機会を提供することで、地域交流や青少年の健全育成にも取り組んでいる。これらの活動を通して、SDGsの「すべての人に健康と福祉を（目標3）」や「質の高い教育をみんなに（目標4）」の実現にも貢献している。
	活動内容	Ⅰ. 前年度の活動内容について記載してください。 ①通常の活動 週3回第一体育館で練習を行い、中国大学フットサルリーグでの上位進出を目標に活動した。限られた練習時間や部員ごとの予定調整が難しい中でも、効率よく練習を行うために、部員同士で話し合いながらメニューを工夫した。基礎練習だけでなく、試合形式の練習を多く取り入れることで実践力向上を図った。その結果、中国大学フットサルリーグ2位という成績を収め、神戸カップへの出場につながった。 ②社会や地域貢献活動 地域貢献活動として、小学1～4年生を対象としたフットサル教室を実施した。子どもたちにスポーツの楽しさを知ってもらい、地域の子どもの運動機会の増加につなげることを目的として活動した。低学年の子どもたちにも理解しやすいよう、部員同士で練習内容や指導方法を考えながら取り組み、積極的にコミュニケーションを取ることを意識した。最初は緊張していた子どもたちも、活動を通して笑顔で取り組む様子が見られ、地域との交流を深める良い機会となった。また、部員自身も指導する立場を経験することで、責任感やコミュニケーション能力の向上につながった。 

	③その他アピールできること 本部活動では指導者がいない中、部員同士で協力しながら主体的に活動を行っている。練習メニューの作成や試合での課題分析などを部員全員で話し合い、それぞれが役割を持って活動することで、競技力向上だけでなく協調性や責任感の向上にもつながっている。また、後輩への指導や練習中の声掛けを通して、指導力やコミュニケーション能力も身につけることができた。互いに意見を出し合いながら活動を続けることで、個人としてもチームとしても成長できる環境づくりを行っている。 なお①～③の活動の様子がわかる写真など（3枚以内）を貼り付けてください。 II. 活動実績（大会、コンクールなどの実績を記入してください。） ・ LUXPERIOR CUP 第9回中国大学フットサルリーグ 第2位 (https://daigaku-futsal.jp/qualifiers/2025/chugoku/ranking.html) ・ KOBE CUP 2026 大学フットサルリーグ交流大会 出場 (http://college.footballjapan.jp/2026report.pdf)
--	--

			金額（円）	備考（内容等）
収支報告	収入	繰越金	¥172,230	
		入部(会)金	¥0	0円／15人（月額）
		部(会)費	¥453,000	27500円／15人（月額）
		サークル援助金（学推会より）	¥39,000	
		活動・イベント収入	¥0	
		寄付金	¥0	
		スポンサー収入	¥210,000	
		その他	¥0	
		収入合計	¥874,230	
	支出	備品等購入費	¥100,627	
		施設等利用料	¥0	
		大会等参加費	¥300,000	
		広報活動費	¥4,566	
		交際費	¥0	
		交通費	¥101,090	
		その他	¥311,525	登録費、審判代
		支出合計	¥817,808	
	差引収支		¥56,422	次年度への繰越金

※年間の収支を記入してください（昨年4.1～今年3.31）

希望する支援や要望 事項※	大学に対する支援や要望	大会参加費や備品購入費、交通費などの観点から経済的支援を希望します。
	学外の団体等への要望	

※経済的支援だけでなく施設利用などの要望でも構いません。なお要望には具体的な理由もお書きください。